

○6番（井藤茂信君）

おはようございます。6番、井藤茂信です。

町長の施政方針にもありました四海地区で行おうとしている、おでかけ乗合タクシー実証運行について質問させていただきます。

運転手の働き方改革で、4月から小豆島バスでもダイヤ改正、減便等、影響があると思いますが、実証実験を行う四海地区の公共交通の現状についてお伺いいたします。お願いします。

○議長（濱野良一君）

企画財政課長 佐伯浩二君。

○企画財政課長（佐伯浩二君）

それでは、井藤議員のご質問にお答えいたします。

四海地区の公共交通の現状につきましては、路線バスが今年4月のダイヤ改正により往復10便から7便に減便となったほか、昨年の一便当たりの平均乗車人数を見てみましても、土庄港行きが約2.5人、馬越浜行きが1.8人とあまり利用されていない状況です。このような状況を踏まえ、四海地区の中で、路線バスの利用が難しい方がどれくらいいて、どういった理由で利用しにくいのかを調査するため、乗合タクシー実証運行を行うことといたしました。以上でございます。

○議長（濱野良一君）

井藤茂信君。

○6番（井藤茂信君）

事業の目的として、将来の路線バスのあり方、路線バス以外の可能性を研究するため乗合タクシー実証運行を行うとなっておりますが、乗合タクシー実証運行の内容について、また実証運行を行う乗合タクシーのメリット・デメリットについて、町の考えをお伺いいたします。お願いします。

○議長（濱野良一君）

佐伯課長。

○企画財政課長（佐伯浩二君）

それでは、ご質問が2つあったと思いますが、まず内容ということで答弁させていただきます。

目的は、先ほどおっしゃられたとおりでして、内容につきましては、四海地区を対象者としては、四海地区住民全員を対象としております。

それから、乗合タクシーの運行ですが、運行日については1日往復3便で週3回の月・水・金を予定しております。それで、運行経路につきましては、まず自宅まで迎えに行きまして、土庄港に向けての経路になります。

それから利用の方法ですが、まずは登録を事前に行っていただきまして、それ

から利用するたびに予約が必要となります。これは委託します小豆島交通のほうに直接予約となります。

それから運賃については、無料としておりまして、乗車定員は4名。4名を超える場合は1便のみ臨時で、もう1台タクシーを出すことにしております。

それから実施の期間ですが、令和6年8月1日から令和7年1月31日までの72日間、約半年間になります。いずれにしましても、これ初めての試みでありますので、住民の方が利用しやすいように、タクシー会社とは緊密に連携取りながら進めていくこととしております。

それからもう1つの乗合タクシーのメリット・デメリットにつきましては、まずメリットといたしましては、ドア・ツー・ドアで目的地まで移動できることが最大のメリットで、交通弱者の移動手段としては大変有効と思っております。

一方、デメリットといたしましては、乗車ごとに予約が必要なことと運行費用をまかなうことが少し難しいといった点が挙げられます。

また、乗車可能人数が少ないため、利用者が増えれば、増車の手配が必要となるということがメリット・デメリットになろうかと思っております。以上でございます。

○議長（濱野良一君）

井藤茂信君。

○6番（井藤茂信君）

今回の乗合タクシー実証運行をもとに、地域の公共交通にどのように生かしていくか。また、今後の公共交通のあり方について、町のお考えをお伺いいたします。お願いします。

○議長（濱野良一君）

佐伯課長。

○企画財政課長（佐伯浩二君）

乗合タクシー実証運行の事業終了後につきましては、その利用状況やアンケート調査等を踏まえまして本格運行が可能かどうか。また、そのための改善点について検証してまいりたいと考えております。とくに、本格運行の考慮の際には、費用対効果を十分検証し、乗車料金の設定などを検討していく必要があると思っております。

また、今後の公共交通の在り方につきましては、人口減少や高齢化を踏まえながら、将来の移動手段を模索していくことは大変難しいところではありますが、路線バスを基軸としながら、今回、実証実験を行う乗合タクシーのほか、ライドシェアやボランティアによる送迎サービスなど、さまざまな方策を組み合わせる必要があり、研究していく必要があると考えております。以上でございます。

○議長（濱野良一君）

井藤茂信君。

○6番（井藤茂信君）

今回の乗合タクシーについては、公共交通の利用が難しい交通弱者、バス停まで行けないとか、乳幼児がいる方、障がい者等が利用しやすい環境となるよう利用状況により、いろんな問題が出てくると思います。そういう問題について、改善しながら実証運行を行っていただきたいと思います。

また今後、人口減少、高齢化に対応した公共交通は大変重要であると思います。実証運行の利用状況の結果を踏まえ、公共交通の環境整備について、ほかの施策も検討し、町民が生活しやすくなるようお願いして、利用しやすくなるようお願いし、私の一般質問を終わります。ありがとうございました。